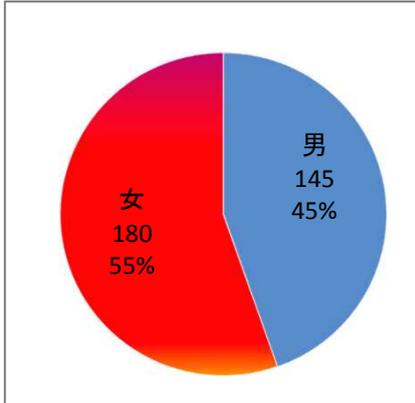
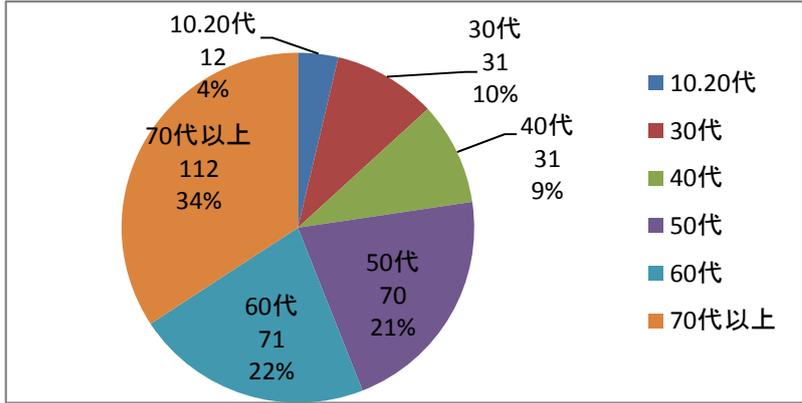


問1. あなた自身についておたずねします。

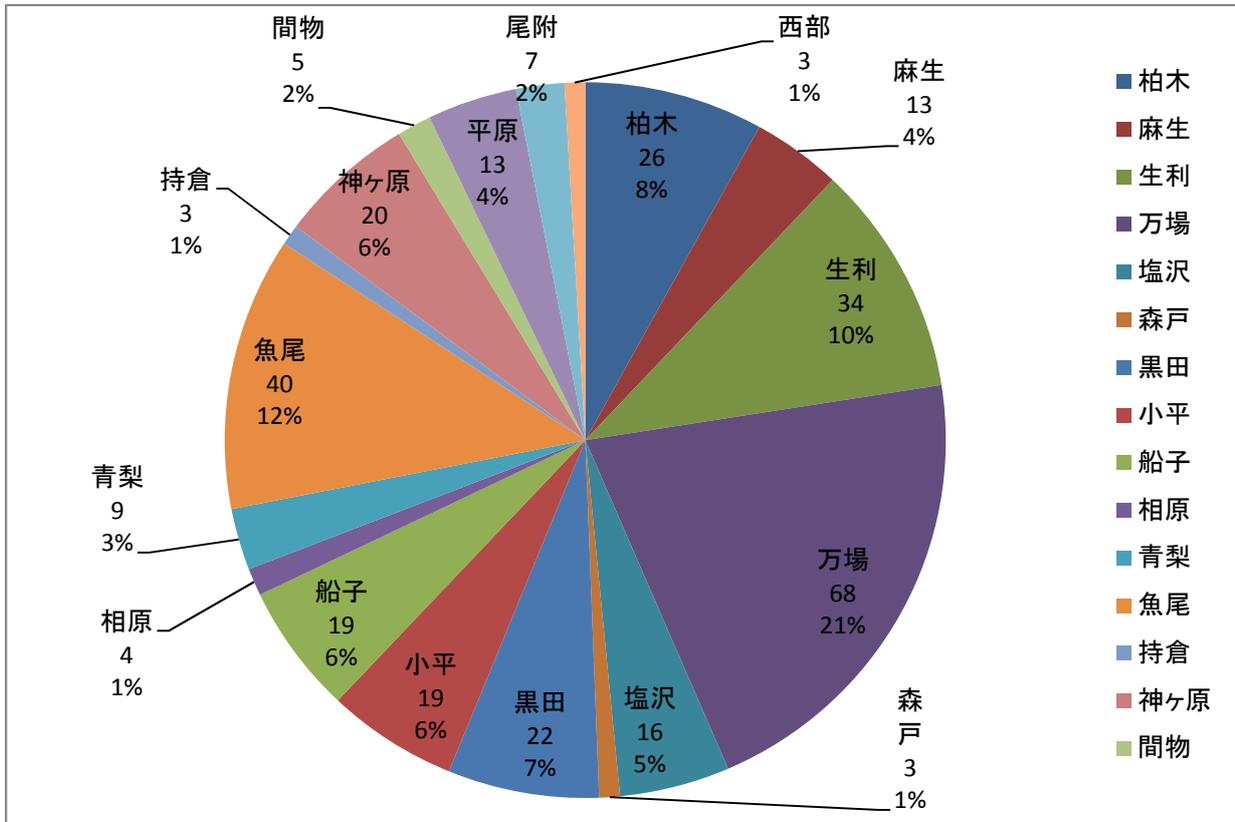
①性別(男・女)



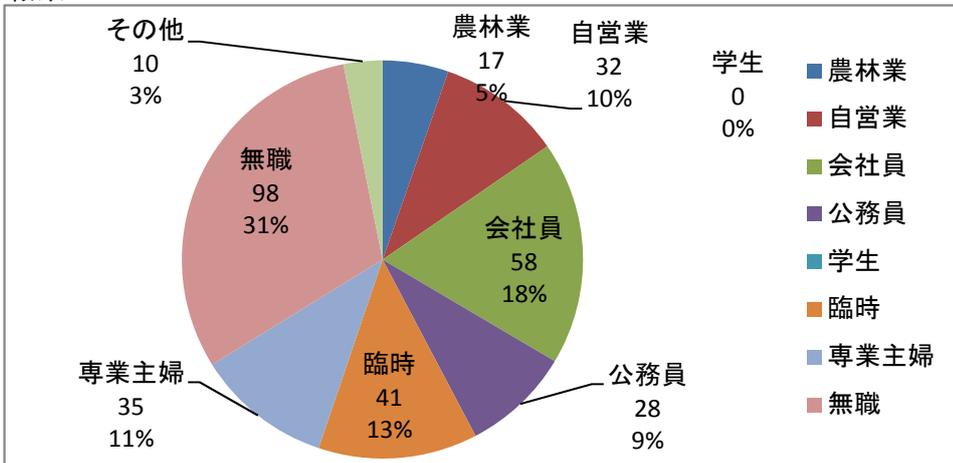
②年齢(10.20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上)



③居住地区



④職業

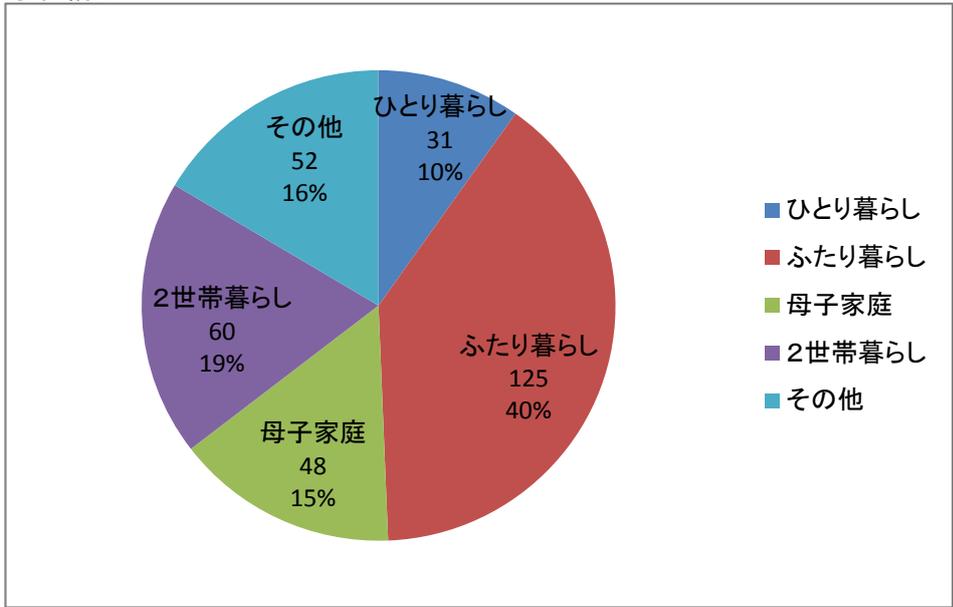


その他

○団体職員

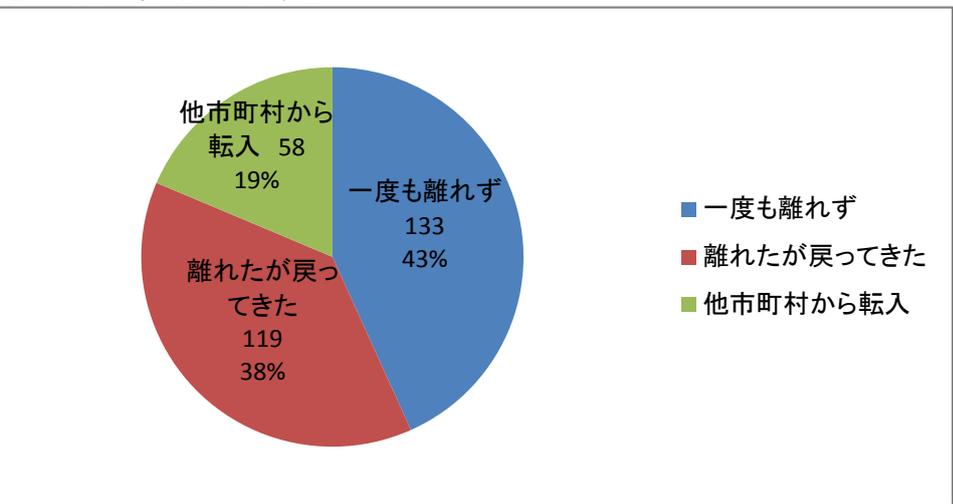
○法人役員

⑤ 家族構成

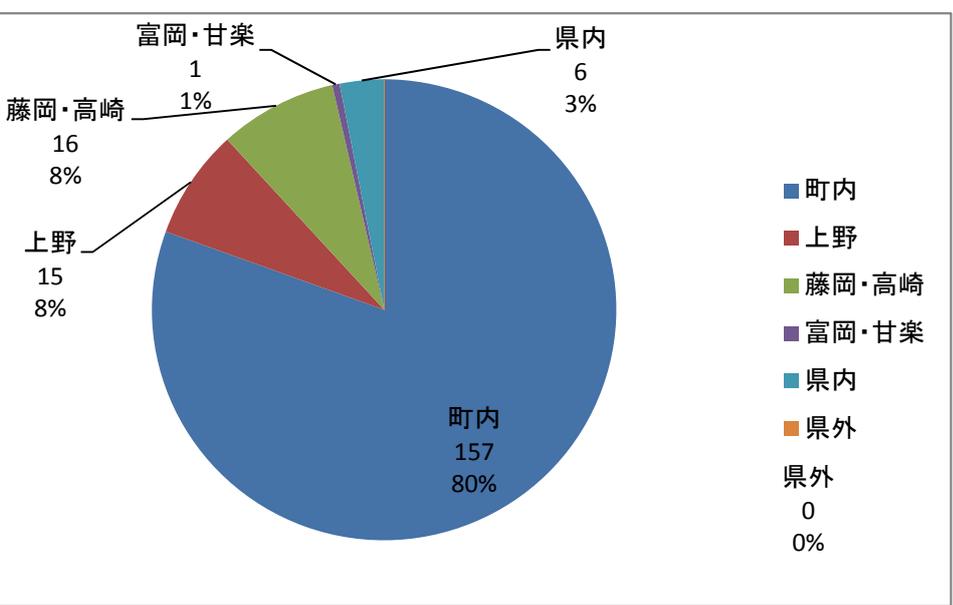


○ 三世帯

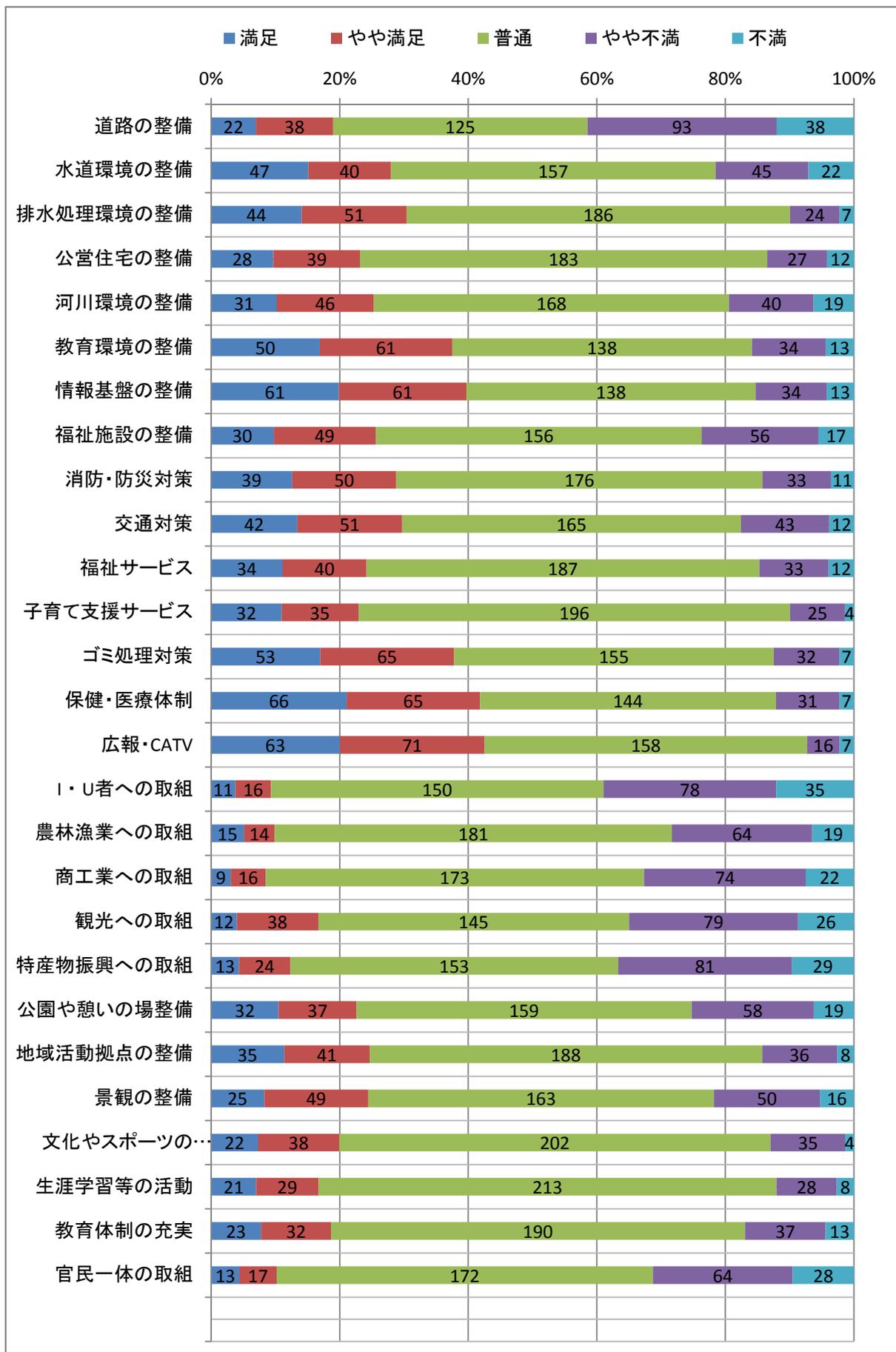
⑥ どれぐらい住んでいますか



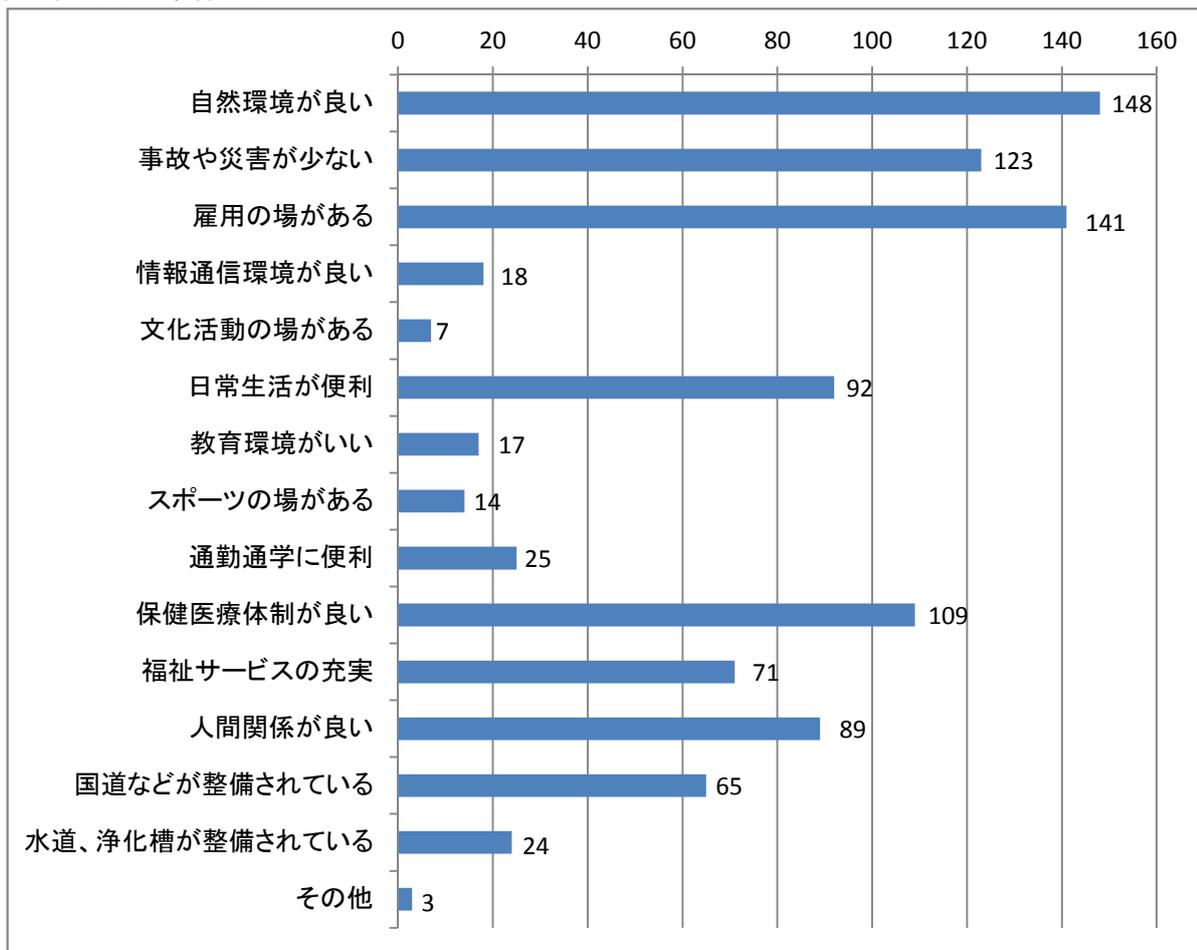
⑦ 通勤・通学地



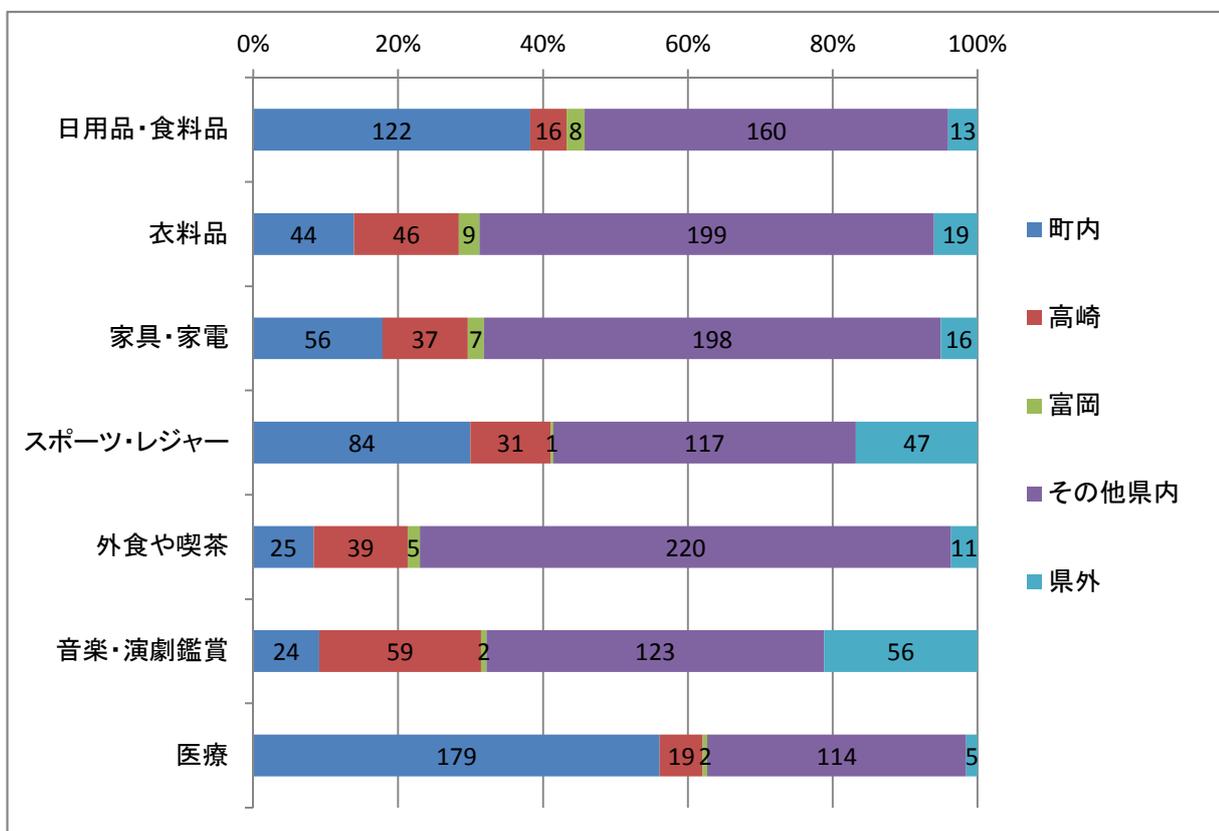
問2. 神流町の取組に対し、どの程度満足しているか？



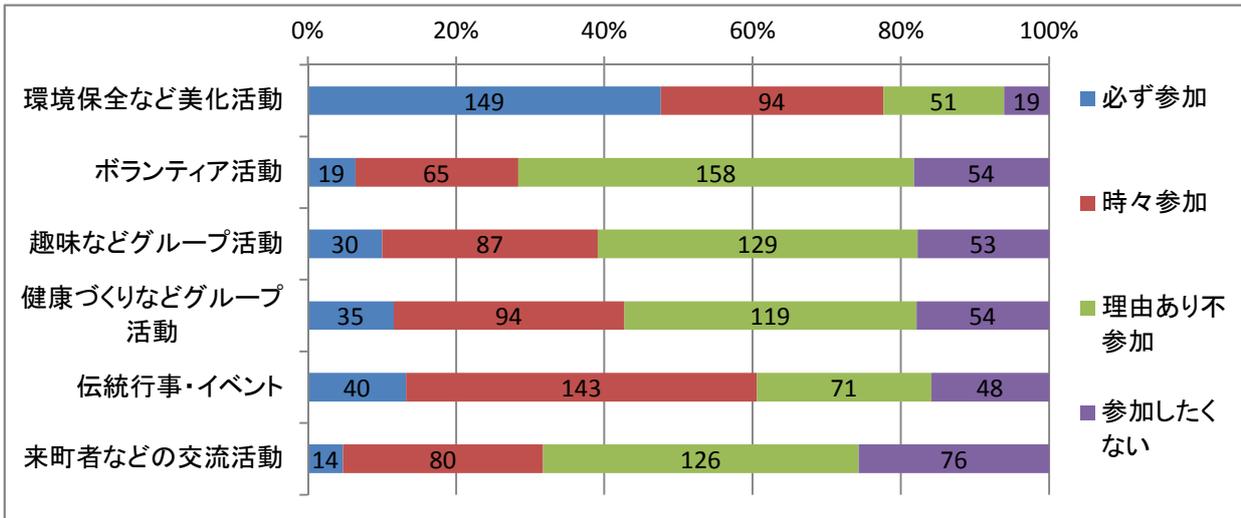
問3. 住みよい条件とは？



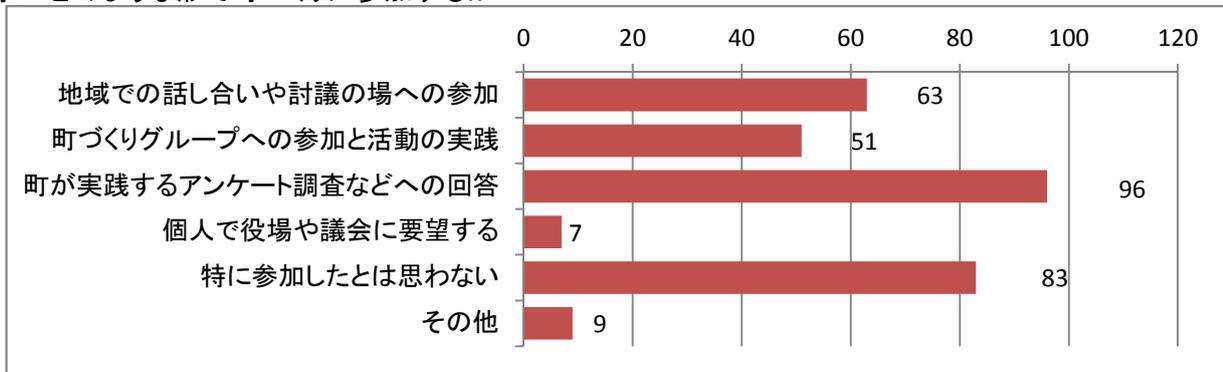
問4. 日頃の買い物やレジャーは？



問5. 地域活動について

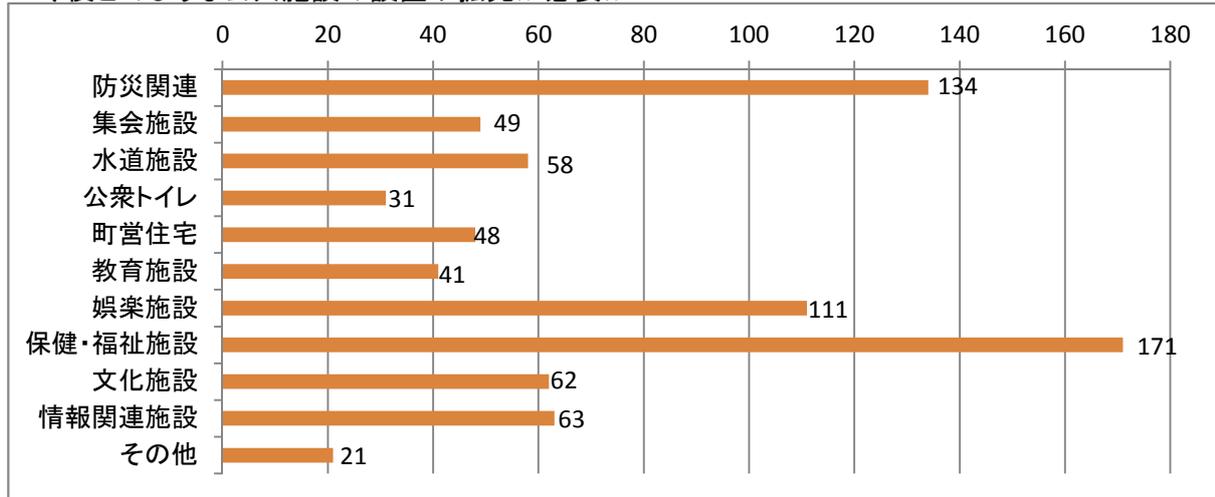


問6. どのような形で町づくりに参加するか？



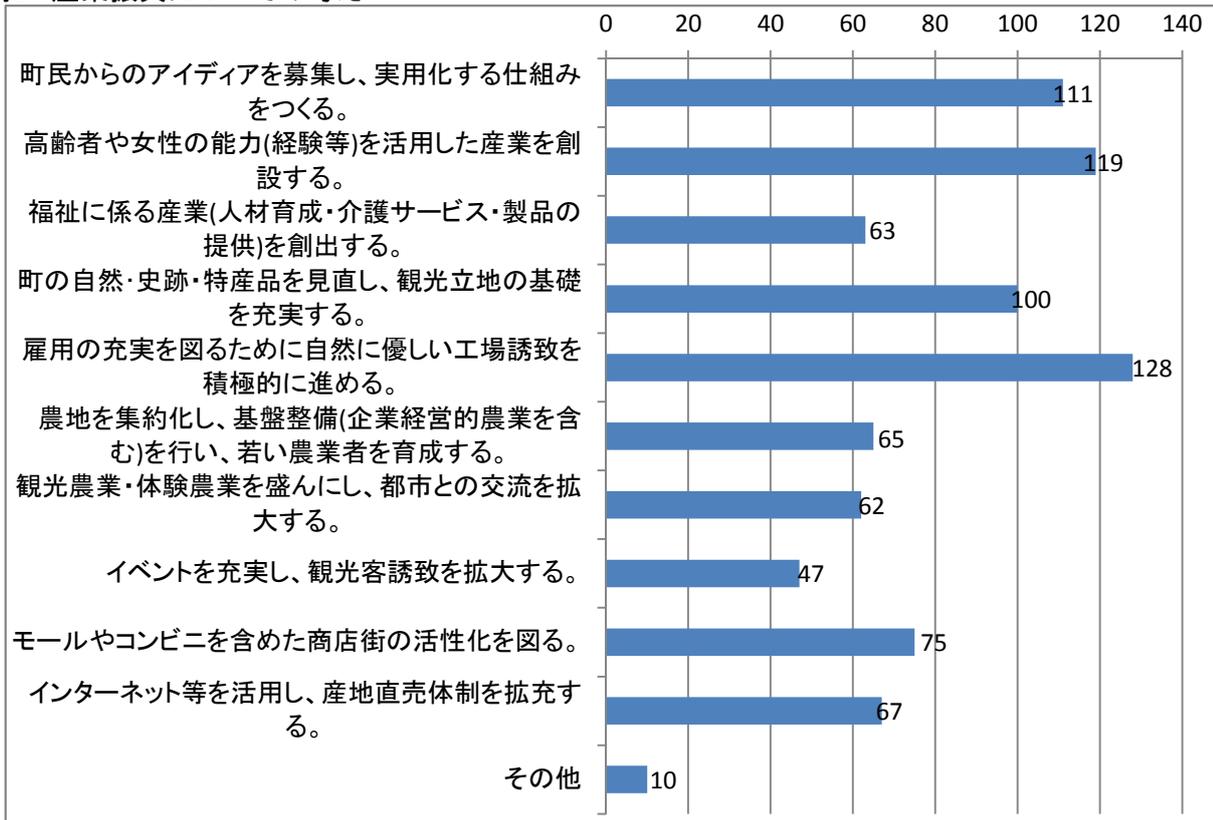
- イベントでのおもてなしだけで無く、普段からのおもてなしが大事
- 要望しても何も実現しない
- 議員の頭が固すぎる
- 公平さが感じられない。一部の人たちの感じがする
- 県、国との協議を町レベルに落とす
- 個人的に頑張る

問7. 今後どのような公共施設の設置や拡充が必要か？



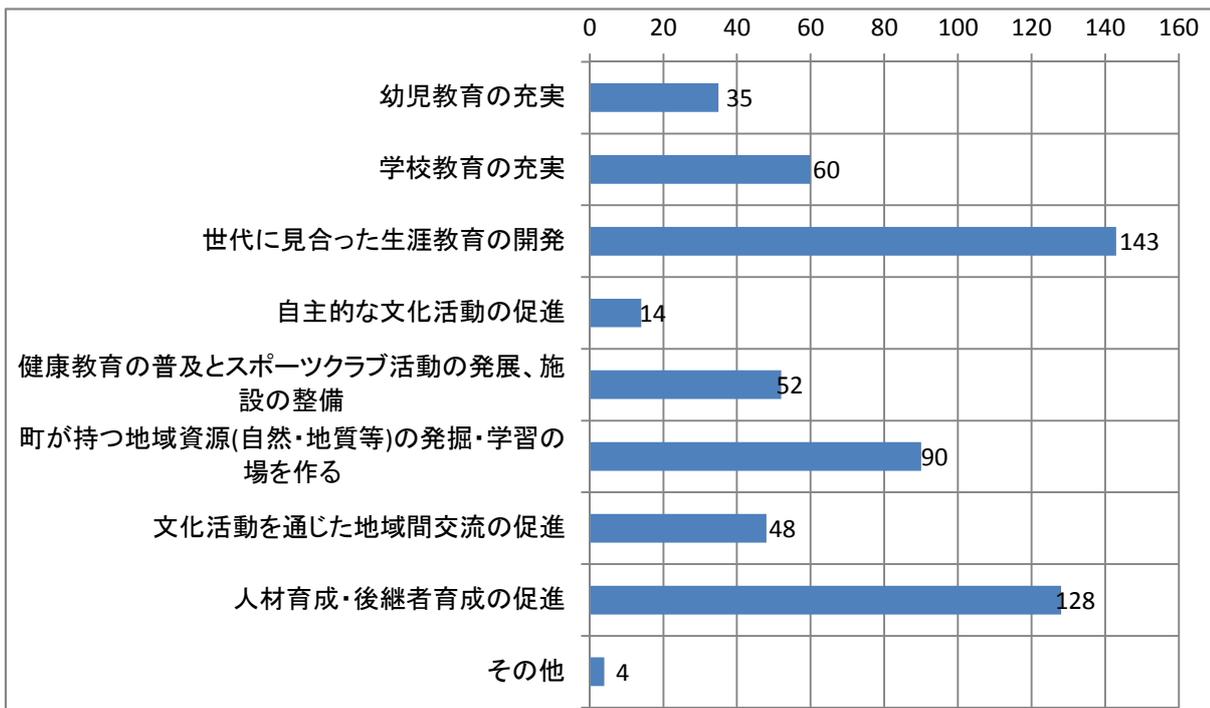
- 今でも十分施設はある
- 不要
- 新規でなく、維持管理
- 雇用が創出される施設
- 箱物はいららない
- 結婚相談所
- 入院施設
- コンビニ
- 町営住宅はいららない
- 既存施設の整備
- 同居の年寄りを急用時に一時的に預けられる施設
- 食事サービスのある高齢者住宅

問8. 産業振興についての考え



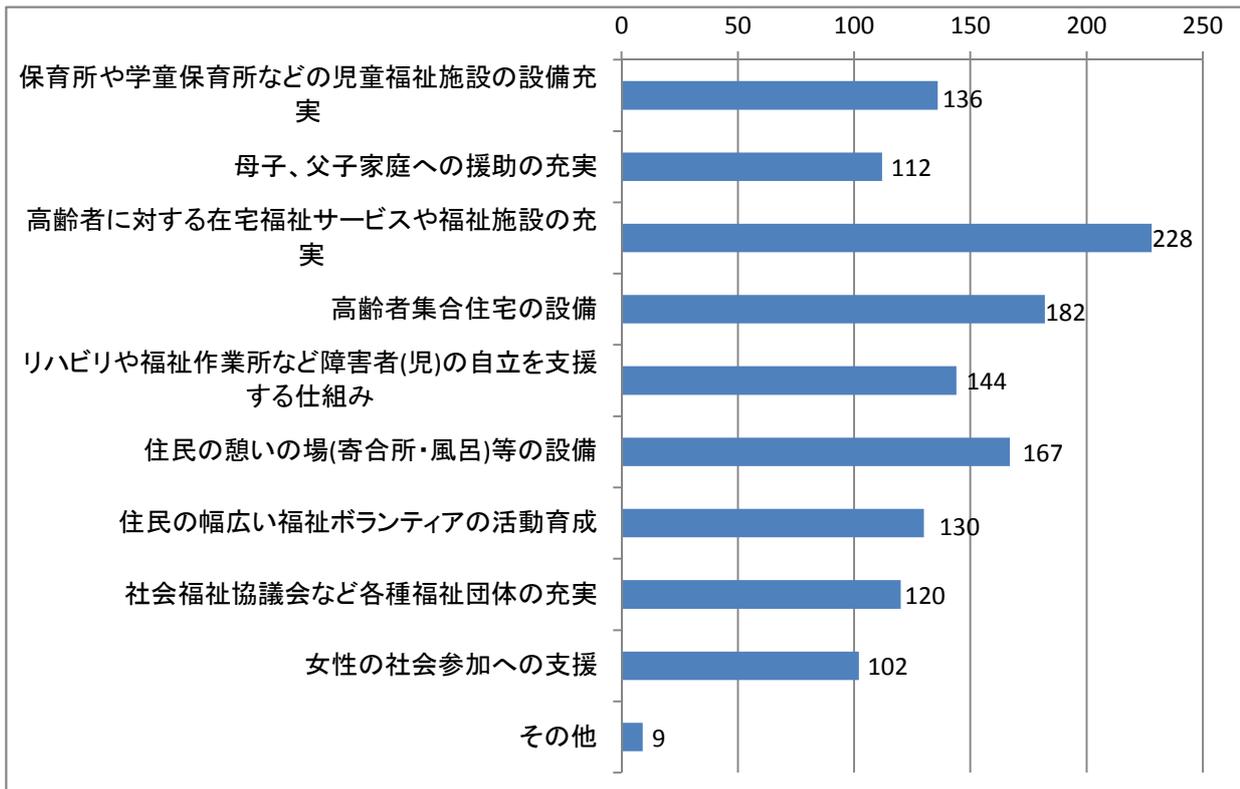
- 月3万円程度の仕事をたくさん作る
- 万場音頭の復活
- 空き家が多くて活気が無い
- 商店街の活性化
- 体験型レジャーを行いリピーターを増やす。きれいなものだけでは何度も呼べない
- 福祉の学校法人の誘致。学生が来れば活性化され、実地実習で双方に利益がある
- 60代の仕事の創出
- 始めたことは続けてほしい
- 様々な分野での都市交流
- 商品開発を正しく行うべき

問9. 教育・文化の振興を図るうえで特に力を入れるべきものは



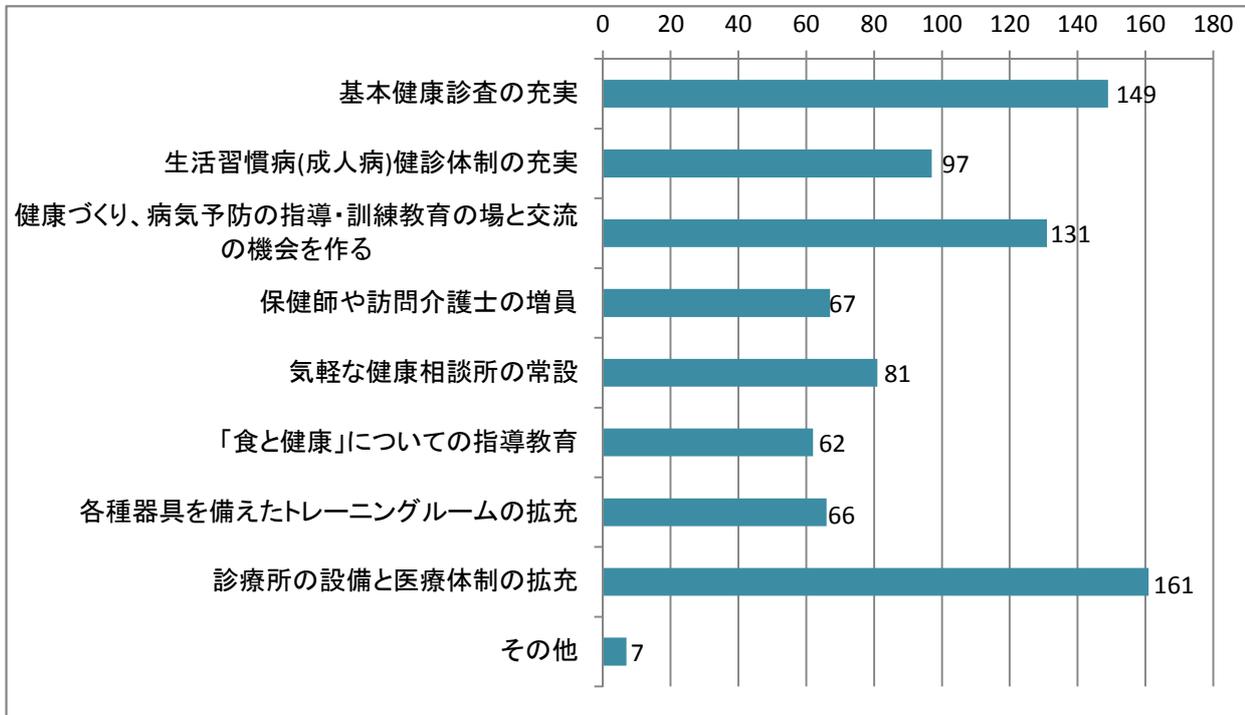
- 優れたプロの実務の場として提供する
- 家庭環境の充実

問10. 社会福祉をさらに充実させるために、どのような施策が重要



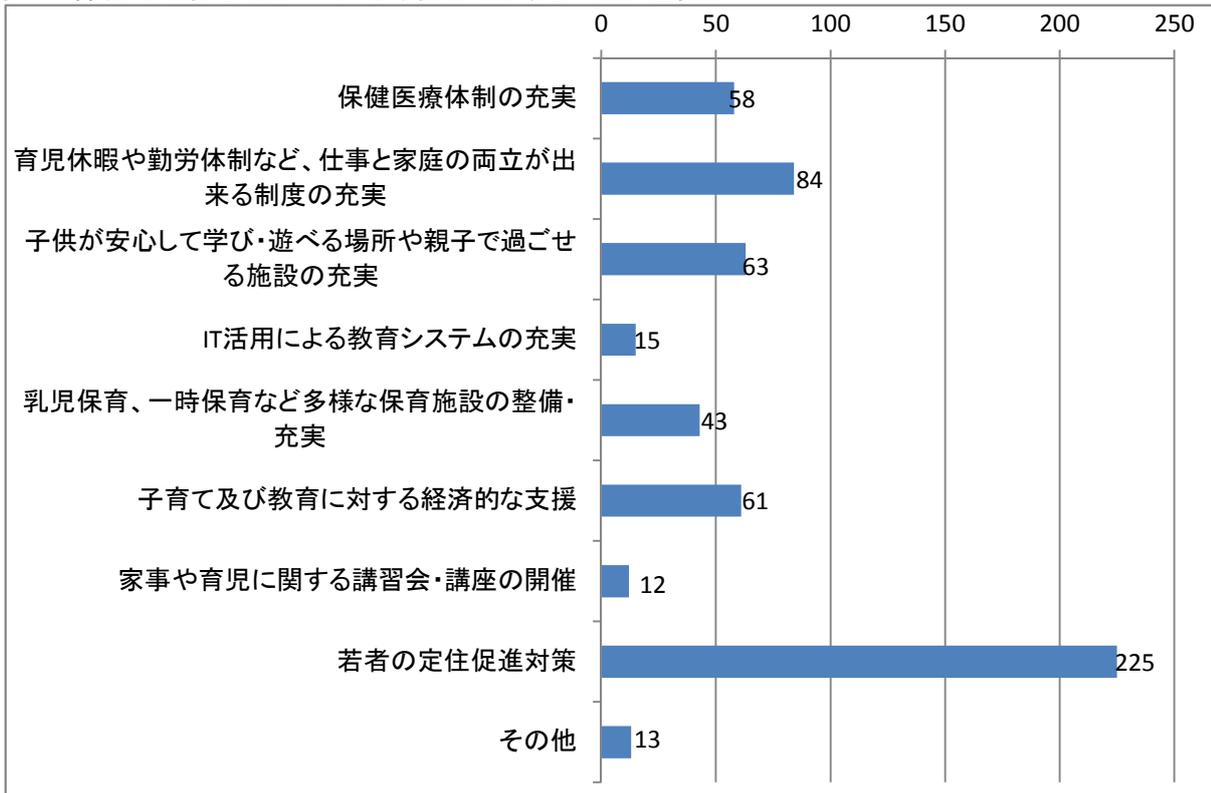
- 社協等町外の役場職員にも入ってほしい
- 1歳からの保育
- 介護保険の段階的なサービスが受けられない。少し弱った高齢者が気軽に集える場所を

問11. 高齢化社会を迎えて保険・医療をどのように充実させるか



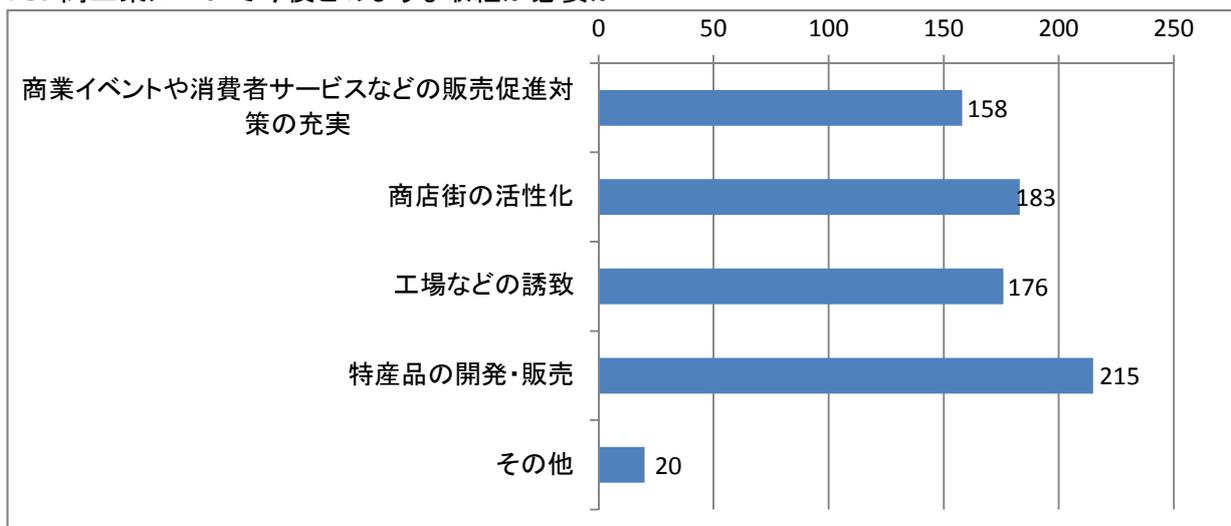
- 病院へ早く行く仕組み作り
- CATVを使った、医師との通信
- リハビリサービスを町内でも
- 人間ドッグの助成
- 在宅看護の充実
- 診療所に入院設備を

問12. 神流町の少子化について今後どのようなことが必要か



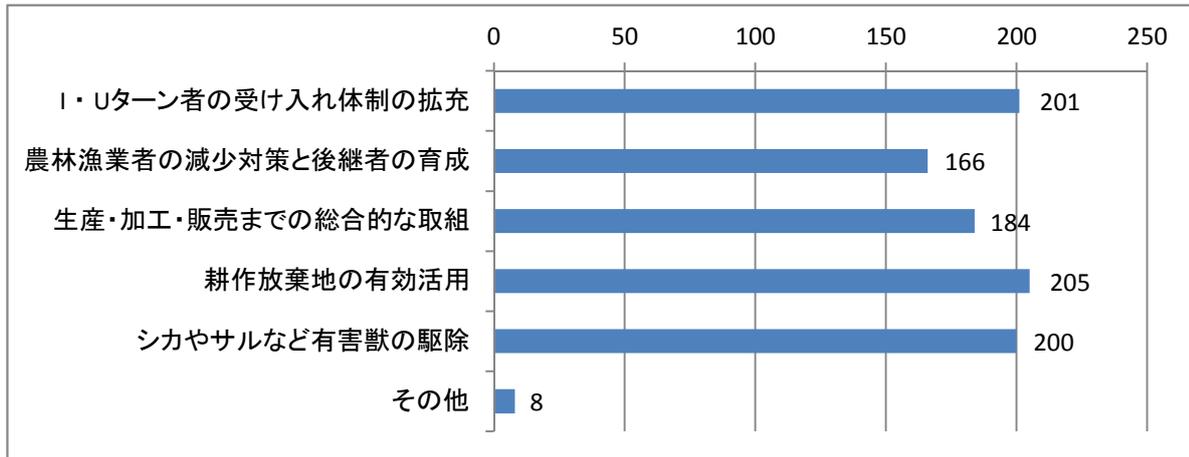
- 子育て、教育の為に出て行く人の対応
- 在勤者に住んでもらう
- 役場職員は町内に住むことを確約してから採用する。
- 旧中里には公園等が無く下校後引きこもりがちになる
- 未婚者対策
- 子供が生まれる環境を作ってほしい
- 結婚仲介サービス
- 施設ばかり作っても、若い夫婦が子供を産み育てる環境が無ければ意味が無い
- 雇用の場が無ければ何も始まらない
- 結婚して町外に出て行く公務員はいらない
- 引っ越してこれる特別な施設

問13. 商工業について今後どのような取組が必要か



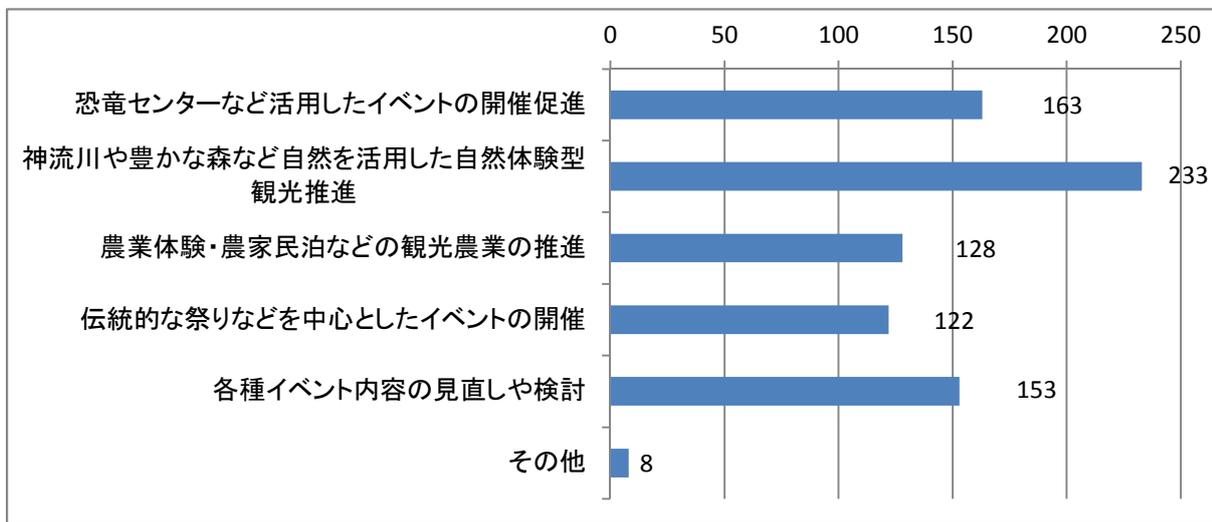
- 町内を根本から再生
- 移動販売、御用聞き
- 特産品の販路拡大
- 商店を一箇所に集約してほしい
- 町内消費の拡大
- 殿様商売の排除
- 駐車場整備、景観整備(空き店舗)
- 町外から客を呼ぶ仕組み作り

問14. 農林業について今後どのような取組が必要か



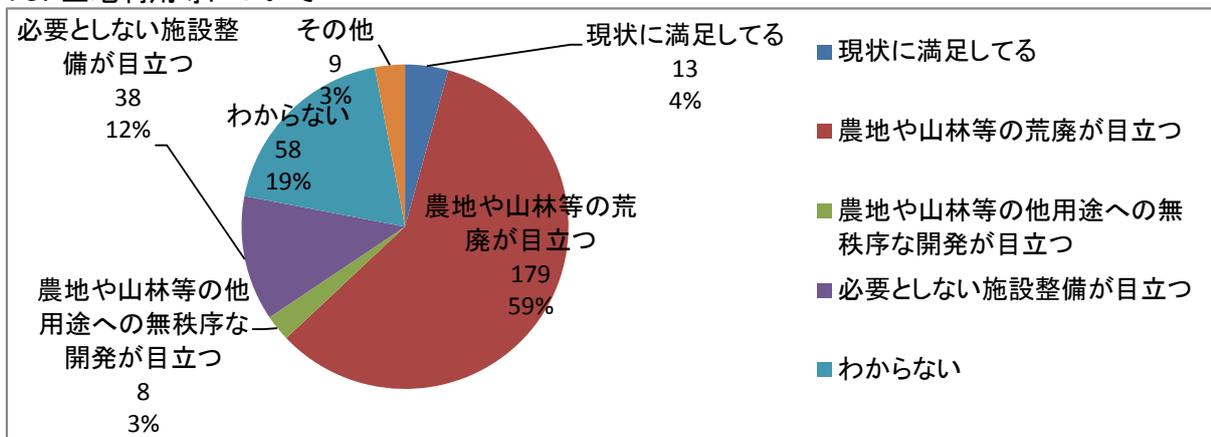
- 林業支援のさらなる充実
- 契約栽培の充実
- 所有者の確認
- 人材教育
- 万場高校水産コースとの連携
- 特産品開発

問15. 観光振興について今後どのような取組が必要か



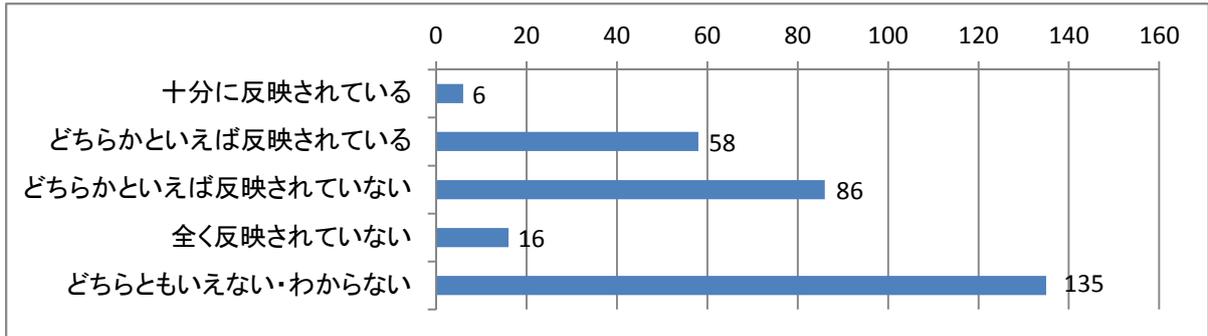
- 駐車場の確保
- 県外へのアピール
- マウンテンランの活用
- 花を植える
- 名産品開発推進、対外的な広報活動
- オリジナル企画

問16. 土地利用等について

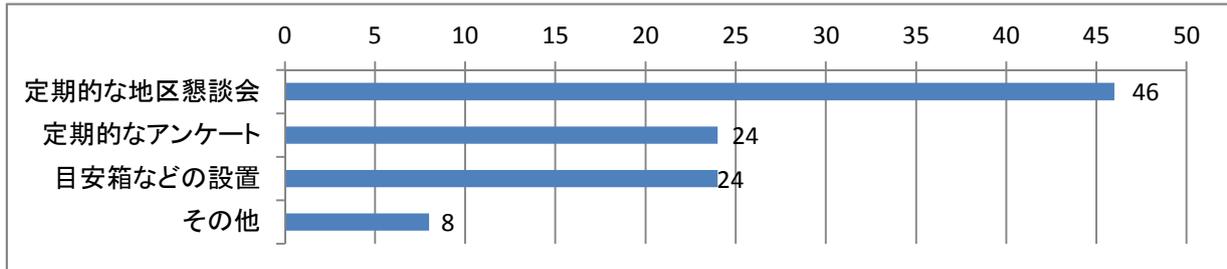


- 企業誘致の土地確保
- 町の将来を考えてほしい
- 景観条例を制定していないのが失敗
- 空き家をUターン者向けに活用
- 効率が悪い
- 空き家が目立ち景観を悪化させている

問17. 町の事業や施策に住民の声が十分に反映されていると思いますが

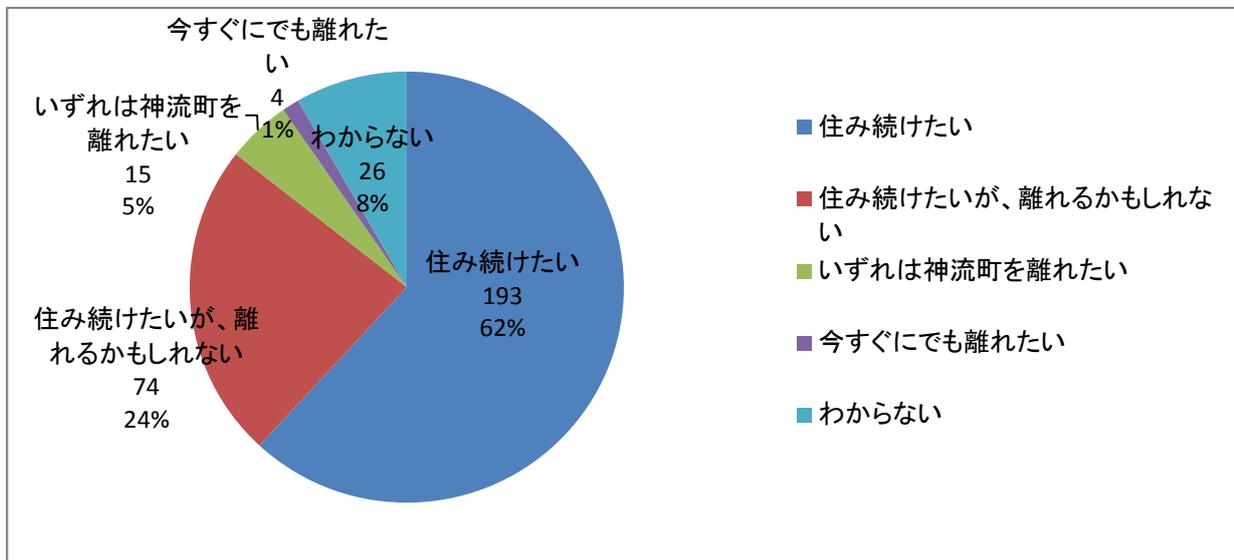


問17-2.. 住民の声を反映させるには



- 住民からの意見拾い出し
- 事業を始めるときは住民に説明し、メリット、デメリットを話し合うべき
- 十分すぎるほど反映されている。目安箱はダメ
- 地区担当が区の総会に出席
- 職員が町外に出ず、地元で考える
- 一部の偏った方の意見では無く、地区等の大勢の中で淘汰された意見を取り入れるべき
- 役場の人間がえらすぎる
- 参加型自治のあり方を見直す。議員のあり方を見直し

問18. 今後神流町に住み続けたいか？



問18-2. 理由

- 雇用等経済的な問題
- 健康、医療面
- 家庭の事情
- 結婚後の仕事が無い
- 好きこのんで移住したが、残る理由が減りつつある
- 子供が心配している
- 施設への入所
- 不便だから
- 後継者の問題
- 行政サービスが低下したら
- 一人で暮らせなくなったら
- 車が運転できなくなれば住めない
- 住みたくは無いが、住み続けなければ行けない状況
- 仕方なく
- 自営が成り立たなくなれば
- 仕事が無い、少人数で社会性が育つか不安

## 問19. 意見等

- 若い世代が希望を持てる町にし、郷土愛を育むのが急務。
- 合併して問題が多く、合併が良かったと思う人はいない。
- 議員の意見に惑わされず、真に町の将来を見据えた町政を
- アンケートが10年後を見据えてない。全世帯で人口が減るのを見据えた計画作りを。
- アンケートを実施しても改善されない。反映されずに終わる気がする。
- 人口に対して公務員が多すぎて新規事業が出来ない。
- 今さら考えても遅い。もっと早くやるべき
- 順番をつけて出来ることから一つずつやる。行政で考え早く始めないと手遅れになり、人に頼ることがおかしい。
- 人口少なく、血縁が多い場所では強者の意見が通り、弱者は静かにしているだけで年配の者のモラルの向上が無ければ住みよい町にならない。
- 風呂が出来る話を耳にするが、交流の場としてあればいいと思うが町の金がかかり大変だと思うがお願いしたい
- 人口減が寂しい、町並が閉店しているのが目立ち活気が無い
- 町の出身で地元で生活したいが仕事無く、上野のように特産物等で雇用を創出してほしい。
- 若者の話し合う機会があればいいと思う。
- 現状を把握し、問題点を的確に捉えてから対策を考えてもらいたい。
- 高齢者比率は日本の50年先を行っていることを頭に入れてもらいたい
- 各家庭の事情を役場で把握してほしい
- 職員削減、副町長廃止
- 広報議会だよりは長すぎる紙の無駄になるので要約を。行事予定の空欄が多い。
- CATVの画像が悪い機器を整備してほしい。大事なお知らせは文字放送で無く、音楽を切って朗読を
- 小水力発電装置により電力の安定供給を。吉井方面にトンネルを掘る。理学作業療法士がいてリハビリができること
- 職員は町を愛し町の為に頑張ってもらいたい。町で働けば老人を看ることの出来る町にしてほしい
- 空き家を町で買い上げ、直して定住促進につかう。町内に集合住宅を、子供の為に公園を整備
- 文化の推進が少し劣っている。買い物が町内軽視され対策が必要。新図書館の設置と運営の改革、活性
- 先のことを考えると不安になる。老後生活が成り立たなくなるのではと思う。  
そうならないうちにやる気のある人たちが集まり盛り上げたい。大半の人はそう思っているはず
- 町の紹介をすると興味を持つ人がたくさんいる。PRを強化すれば変わるのではないか
- 地区担当がなじんでいない。
- 子供、孫たちが住みよい町を作る為に住民一人一人が心を合わせる必要がある。
- 仕事と通勤が課題
- 子供が遊べる公園が無い。保育園入るまで友達を作る機会が無いので、子供たちの対策を。
- 色々なアイデアがあっても老人ばかりでは進まない。役場だけ若くてもいいのか
- 年金生活者には生活が厳しい
- 20年後この町で暮らせるか不安。財政が小さくなるのはしょうが無いが、副町長の必要性が全くない。
- お祭りにお金を使う時代では無い。そういうお金を住民サービスに使ってもらいたい。旧国道は荒れ放題。
- 景観と自然に恵まれた土地である。仕事が無い為に若者が定住できない。  
住民が山だからという壁を作っている。無いものを求めず今あるものを伸ばすべき。
- 役場の職員が人口に対して多い、町外に住む職員も多すぎる・夫婦で役場に勤めている職員、町外に住んでいる職員に対して町民は冷たい目で見ていることを自覚し、改善を願う。
- 安心して暮らせるだけの収入が無ければ、人は住めないし人口は増えない
- お役所アンケートで回答できない。不要な公共設備が多すぎる。
- 生まれ育ったここで一生を終えたい。30年後、40年後の神流町は心配。少しでも人口が増えればと思っている。

- アンケートの意味があるかわからない
- 粗大ゴミの収集を数回してほしい。上野のような集合住宅、急用で年寄りを預ける施設がほしい
- 人口が減っている中で副町長はいらない。
- 個人が特定されるので答えにくい。設問にとって回答数が違い、産業、観光ばかり聞いてIUターンとか増やすには住民の満足度を高くするべき
- 昭和30年代の活気が戻ればいい
- 副町長はいらない。町の人口、予算規模の割に職員が多すぎる。
- 交通が不便。トレーニングルームも車かバスの時間が合わなければ通えない。
- 神流町のいいところをいかして、神流町にしか出来ないものを。
- 職員の見直し
- 若者の働く場所が無い限り、町の発展は難しい
- 各サークル、各会、各地区で町民との意見交換会など、今までの殻に留まらずに小さなことから始めてみては
- 職員は町民とのコミュニケーションを大事にしてほしい
- 誰も住んでいない廃屋が腐り危険な状態であり、役場で手を加えることが出来ないのか
- 漢方など薬草栽培をして製薬会社買い取らせる仕組み作り。ふれあいは同じ情報ばかりを流してつまらない。
- 生活習慣病の料理番組など。保健師を増やしているが何も変わっていない、健康相談も自ら訪問するべき。
- 議員は日当にするべき。
- 子供がいらないのに立派な校舎を建てるのは虚しいものがある。
- 役場の職員は神流町に住むという条件で雇用するべき、昔そういう話があったがうやむやになってしまった。都市部にいる人たちが神流町を活性化させるといっても空虚である。公的な立場の人間が率先してやり、神流町発展など軽々しく言うより、町に住むという姿勢から始めた方が町民もやる気を感じる。
- 国土を守る為に、外国人に土地を売らない条例を制定してほしい。
- 今の副町長は必要ない。税金の無駄。
- 鯉のぼりのメイン会場ばかりで無く、全域を整備してほしい。人口の流出が目立つ
- 上野より「村」って感じがする
- 町長、議員、職員が心一つに頑張れば小さな町でも他に負けない町になる。
- 神流川の清流を生かした事業、漁協と一体になり釣れる川作り。
- 災害時の避難所の確保、設備の充実。
- 副町長の仕事は？
- 介護施設をもっと充実させて、自然を生かして老後に転入してくる仕組み作り。介護施設での雇用創出
- こいのぼり祭りでテントなどの準備が大変で少し考えていただきたい。その中で赤いもの会だけ特別扱いしているのはおかしいと思う。コイコイの加工所も赤いものが独占しているのはおかしい理解に苦しむ。神流町の商店の9割はサービス券をちゃんと出してくれない。気分を害する店もある。鯉のぼり祭りは商工会にやらせず、町がしっかりとやるべき。
- この町を好きで居続けられるよう話し合いの場がもっと気軽に作ればいい。
- 新しく施設とかを作るのではなく、今ある空き店舗、空き家の活用を考えるべき
- 町長のやる気。無駄な管理職の追放。
- 町長の指導力。議会の活性化。
- 皆が神流町に住み続けたいような町にしてほしい。
- 挨拶できない職員がいる。
- 今からでも環境省に除染ビジネスの対応を行うべき。県、国に企画を持ち込む等の企画行政。
- アンケート結果、考察を住民に公表してほしい。